

- ・令和7年7月24日・25、島根県内で林業学習に取り組む高校の生徒10名を対象に「高校生の林業体験ツアー」を島根県林業公社主催で実施しました。
- ・24日は島根県の森林・林業について学ぶとともに島根県立農林大学校林業科(飯南キャンパス)の見学、同校1年生指導のもとチェーンソーやミニグラップル・ミニバックホウ、ドローンの操作体験を行いました。参加者と同校1年生との林業カフェ(お茶やお菓子を食べながらの談笑)では、授業内容や寮生活などについて熱心に質問していました。宿泊場所では、参加者間の情報交換を兼ねた交流会を実施しました。
- ・25日は林業現場の見学と若手現場作業者との意見交換を行いました。
- ・午前は、飯石森林組合の高性能林業機械を使用した伐採現場を見学し、タワーヤーダ集材、ハーベスタ造材作業など機械化が進んでいることを実感してもらいました。
- 特に、チェーンソーによる伐倒作業では、そのダイナミックさに全員感動していました。
- ・午後は、出雲地区森林組合の下刈現場を見学し、森林整備作業のやりがいについて現場作業者の方から話を聞きました。猛暑の中の見学で高校生の皆さんは、日陰のない現場での下刈作業の大変さを感じ取っていました。
- ・参加者からは、林業学習では体験できない現場見学や作業員との意見交換は非常に有意義であったとの感想をいただき、なかには来年度も参加したいとのリピーター候補者もいました。
- ・今回のツアーが県内林業事業体の担い手確保につながることを期待しています。



農林大学校林業科の説明風景



ミニグラップルの操作体験



チェーンソー操作体験



ドローンの操作体験



農大生との林業カフェ



農大生と参加者の記念撮影



参加者の交流会



飯石森林組合の現場見学



集材・造材作業の見学



伐倒作業の見学



下刈現場の説明を受ける参加者



若手業者との意見交換